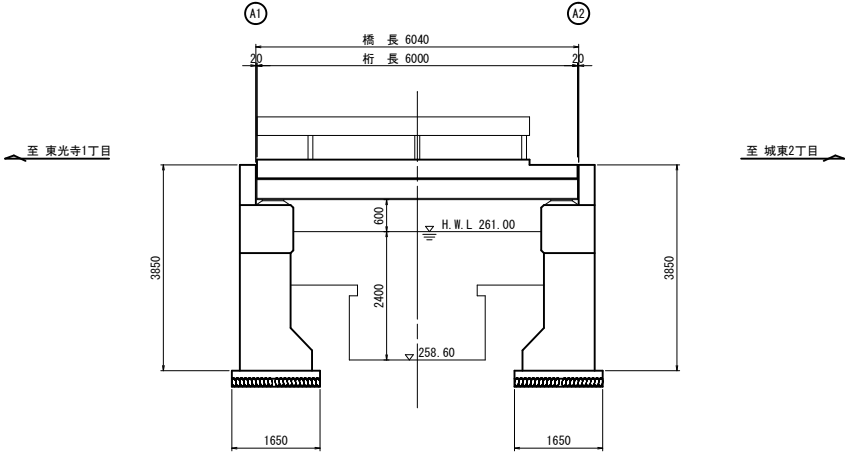
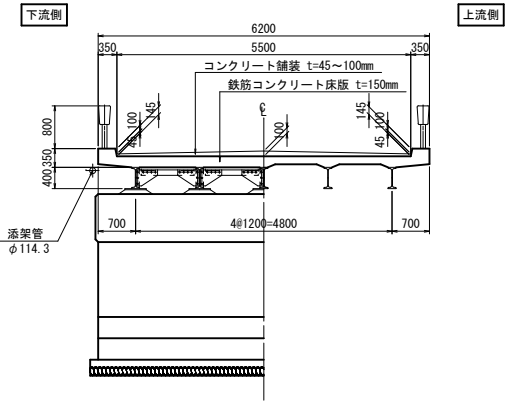


八里橋 現況一般図

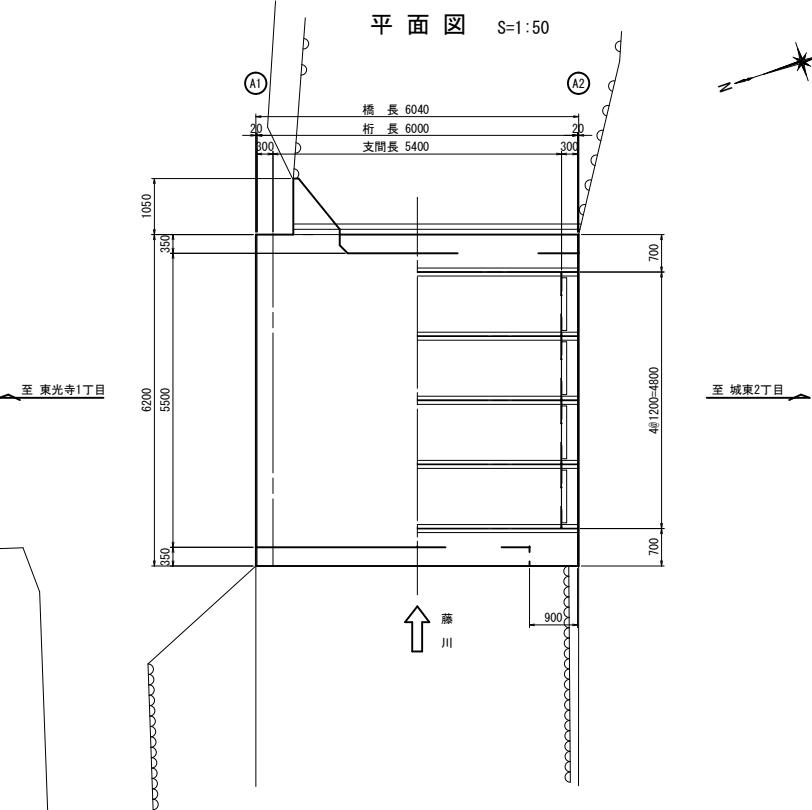
側面図 S=1:50



断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



橋梁諸元表

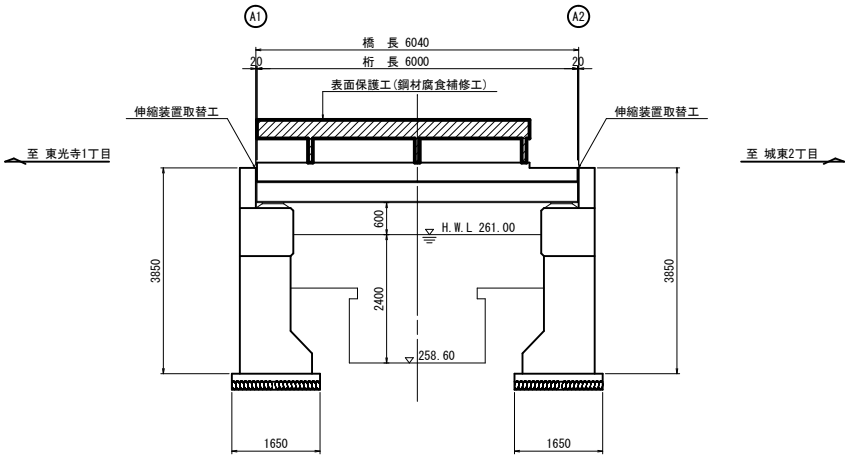
竣工年月	昭和43年(1968年)	
橋格	不明	
型式	上部工	単純鋼1桁橋
	下部工	半重方式橋台
	基礎工	直接基礎
橋長	L=6.040m	
支間長	L=5.400m	
全幅員	W=6.200m	
有効幅員	W=5.500m	
斜角	90° 00' 00"	
舗装	コンクリート舗装 t=45~100mm	
交差条件	1級河川 藤川	
適用示方書	不明	

- 〈注記〉
1. 本図は既往の図書及び実測により作成した一般図である。
 2. 補修工事にあたっては、形状寸法、損傷範囲を再度計測を行って関連寸法を確認すること。
 3. 事前に損傷調査を行い、損傷箇所や範囲を確認すること。

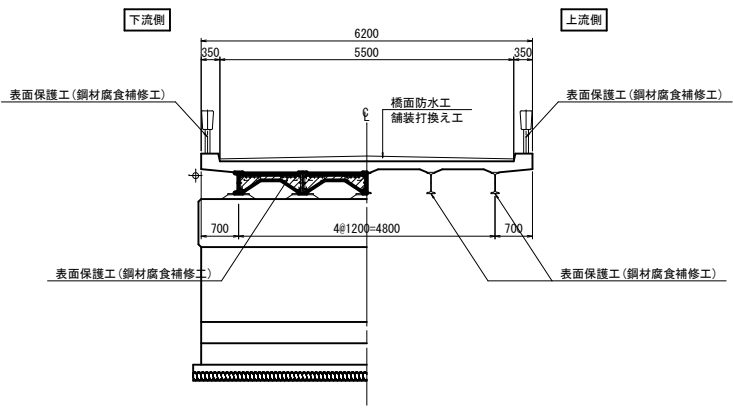
工事名	橋梁補修工事(R6-1)		
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内		
路線名	教安寺前通り線		
図面名	八里橋 現況一般図		
縮尺	図示	図面番号	1/8
会社名	大日コンサルタント株式会社		
甲府市			

八里橋 補修一般図

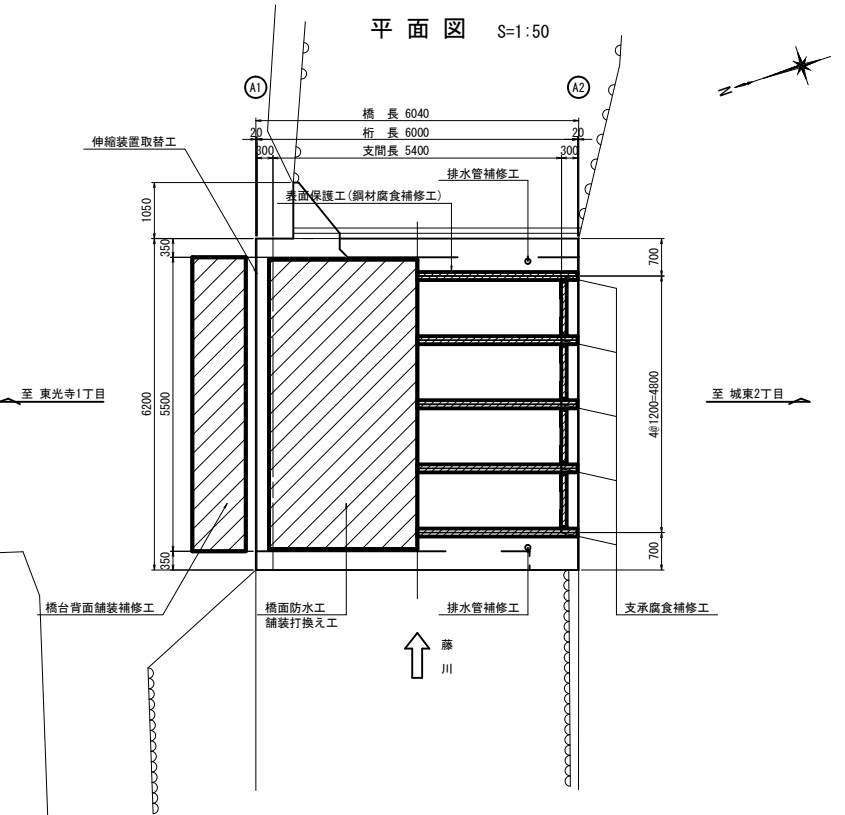
側面図 S=1:50



断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



補修項目一覧表

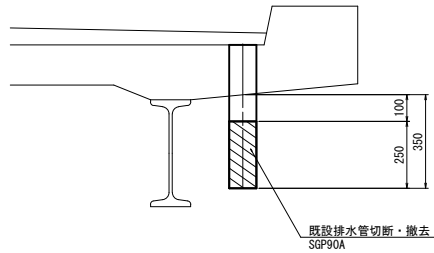
	補修内容	施工箇所
補修	排水管補修工	全箇所
	伸縮装置取替工	A1, A2橋台
	橋面防水工・舗装打換え工・橋台背面舗装補修工	橋面全面、取付道路
	支承腐食補修工	全箇所
	表面保護工(鋼材腐食補修工)	主桁、横桁、防護欄

- 〈注記〉
1. 本図は既往の図書及び実測により作成した一般図である。
 2. 補修工事にあたっては、形状寸法、損傷範囲を再度計測を行って関連寸法を確認すること。
 3. 事前に損傷調査を行い、損傷箇所や範囲を確認すること。

工 事 名	橋梁補修工事 (R6-1)
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内
路 線 名	教安寺前通り線
図 面 名	八里橋 補修一般図
縮 尺	図示 図面番号 2 / 8
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
甲 府 市	

八里橋 排水管取替工詳細図

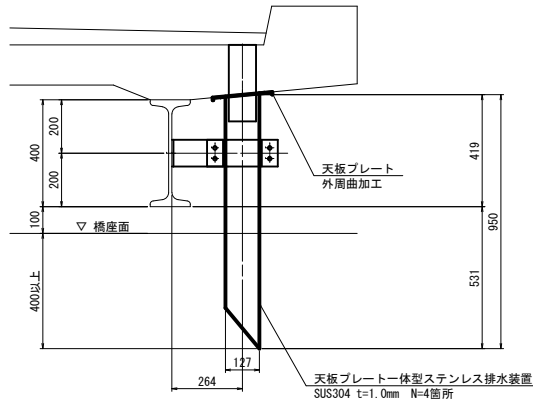
既設排水管撤去詳細図 S=1:10



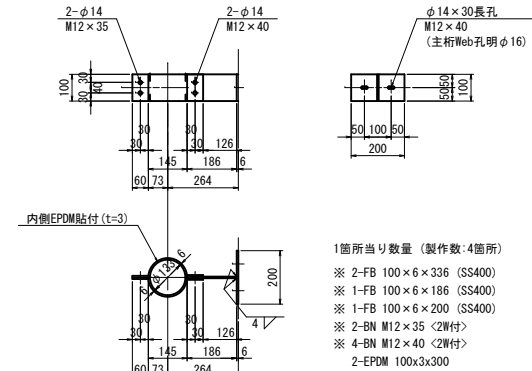
1箇所当り既設撤去数量 (撤去数:4箇所)

1-PIPE 90A × 250 (SGP)

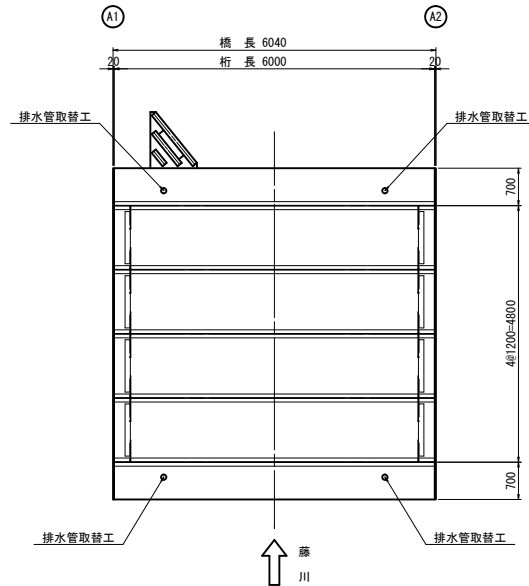
排水管取付詳細図 S=1:10



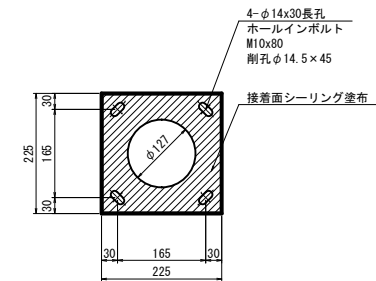
取付金具詳細図 S=1:10



施工位置図 S=1:50



天板プレート S=1:5



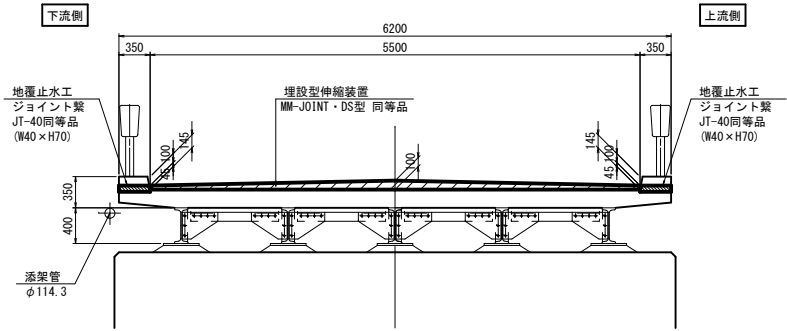
<注記>

- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- ※印の材料は全て溶融亜鉛めっきを施す。その仕様はJIS H8641 HDZ55とする。ただし、ボルト、ナット類はHDZ35とする。

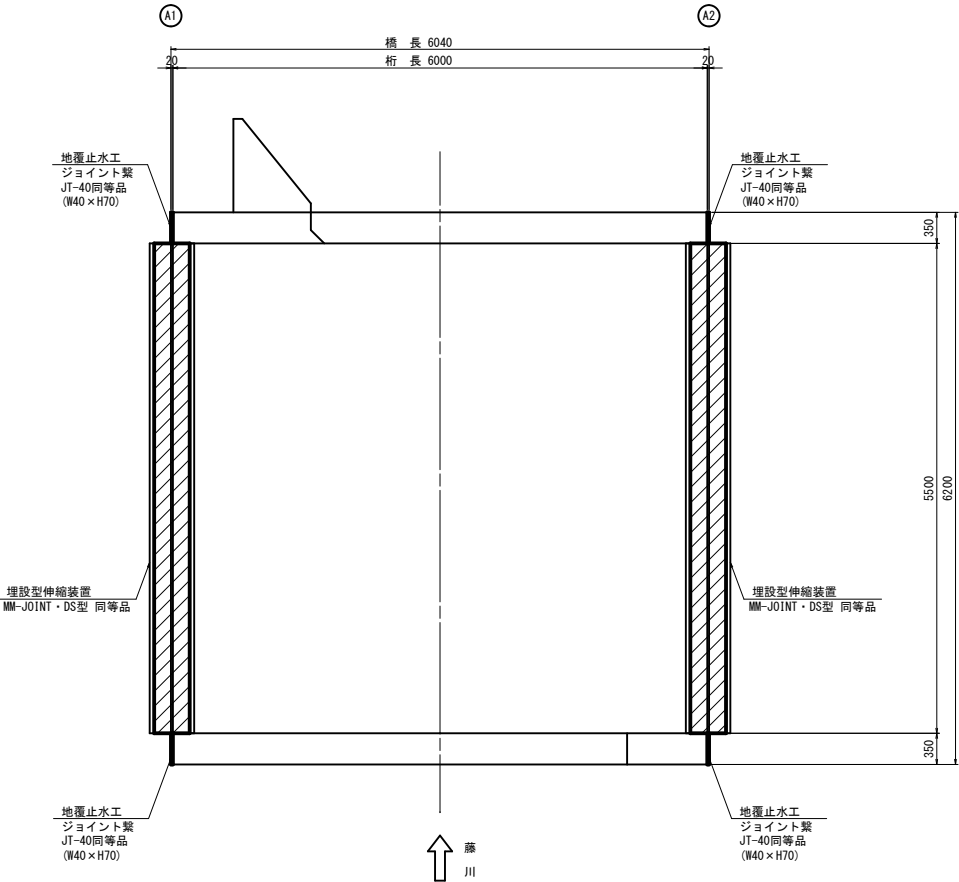
工事名	橋梁補修工事 (R6-1)		
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内		
路線名	教安寺前通り線		
図面名	八里橋 排水管取替工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	3/8
会社名	大日コンサルタント株式会社		
	甲	府	市

八里橋 伸縮装置取替工詳細図

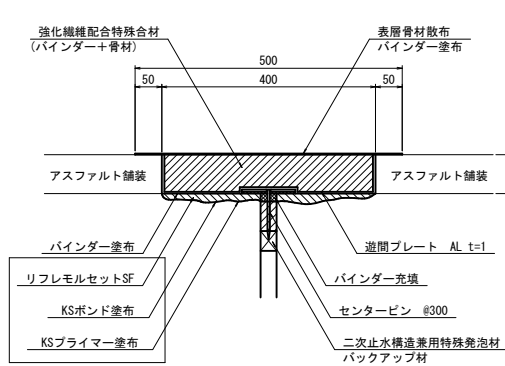
断面図 S=1:30



平面図 S=1:30

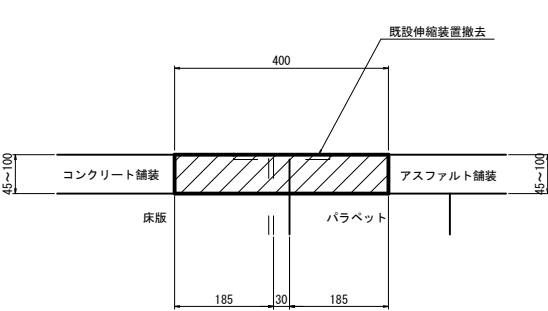


伸縮装置取付断面図 S=1:5

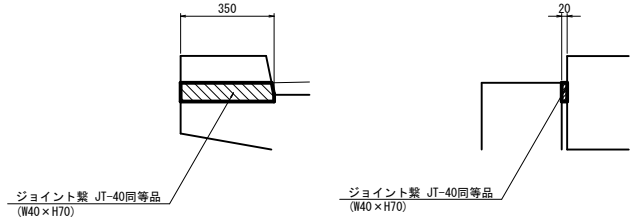


コンクリート撤去が発生した場合は口内の工程を追加する。

伸縮装置取付断面図 S=1:5



地覆止水工詳細図 S=1:10



伸縮装置取替工 使用材料数量表

名 称	品 名	数 量
バインダー	APJ150バインダー	137.8kg
骨材	DS骨材	551.3kg
骨材 (表面散布)	表面散布骨材	25.0kg
バックアップ材	二次止水機能兼バックアップ材	10m
ピン	φ4.0×100 φ300	33本
ギャッププレート	AL1.0t×W200	10m

※上記材料表は平均舗装厚 73mmとした参考値

※埋設型伸縮装置の仕様・施工関連寸法は、現地計測および確認の上決定すること

既設撤去 数量表

名 称	品 名	数 量
既設撤去	既設伸縮装置 (鋼製)	11.0m
	コンクリート (有筋)	0.3m ³
ガス切断		11.0m
カッター工		11.0m

地覆止水工 使用材料数量表

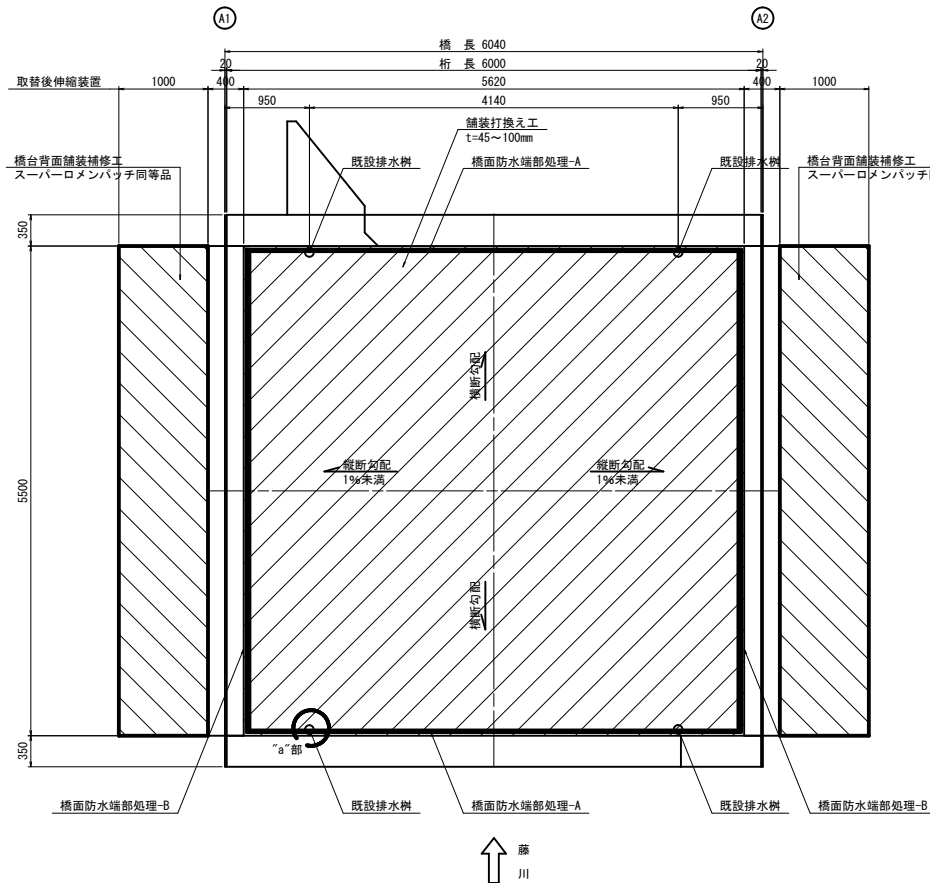
名 称	品 名	数 量
止水材	ジョイント繋 JT-40同等品	W40mm×H70mm
接着剤	スリーダイン502B同等品	1.0kg

- 〈注記〉
- 現場施工にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
 - 遊間目地設置面は十分に埃等の除去、清掃を行うこと。

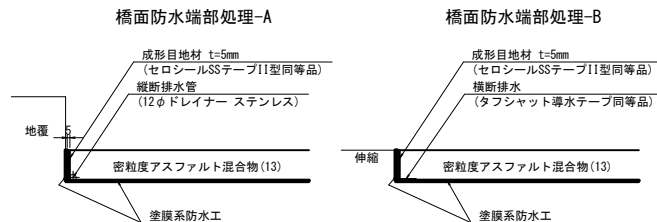
工 事 名	橋梁補修工事 (R6-1)
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内
路 線 名	教安寺前通り線
図 面 名	八里橋 伸縮装置取替工詳細図
縮 尺	図示 図面番号 4/8
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
甲 府 市	

八里橋 橋面防水工詳細図

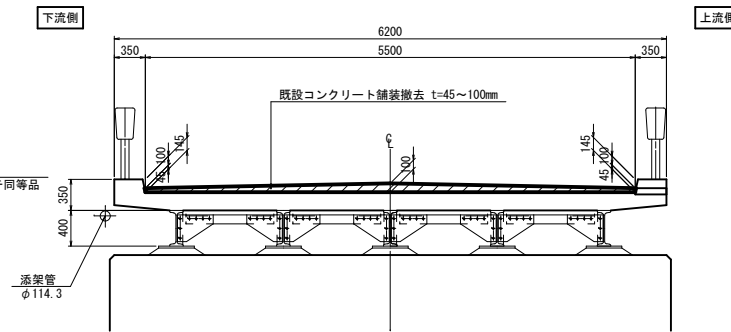
平面図 S=1:30



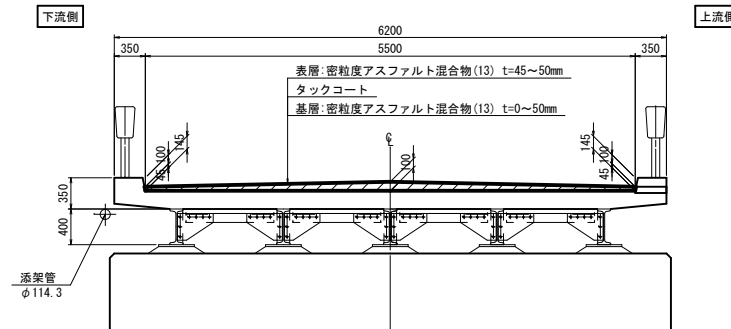
橋面防水端部処理詳細図 S=1:5



既設撤去図 S=1:30



補修断面図 S=1:30



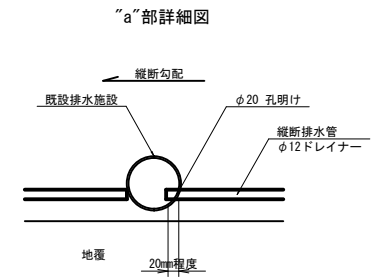
橋面防水工 数量表

橋面防水工		数量表				1橋当たり
細別	規格	単位	数量	備考		
橋面防水工	塗膜系防水層	m ²	30.9			
成目目地材	セロシールSSテープII型同等品	m	22.2			
縦断排水	φ12ドレイナー同等品	m	11.2			
横断排水	タフシャット導水テープ同等品	m	11.0			
排水ます削孔	φ20	箇所	4			

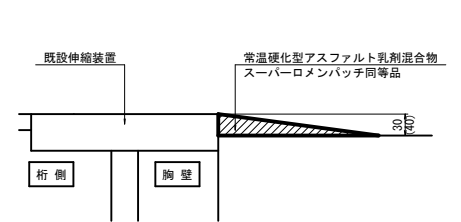
舗装打換え工 数量表

舗装打換え工		数量表				1橋当たり
細別	規格	単位	数量	備考		
舗装(表層)	t=45~50mm 密粒度アスファルト混合物(13)	m ²	30.9			
舗装(基層)	t=0~50mm 密粒度アスファルト混合物(13)	m ²	30.9			
タックコート		m ²	30.9			
橋台背面舗装補修	スーパーロメンパッチ同等品	kg	485			
舗装版とりこわし	t=45~100mm(コンクリート舗装)	m ³	2.2	参考重量5.3t		

排水ます部取付詳細 S=1:5



橋台背面舗装補修工詳細図 S=1:5



※脆弱部は、はつり取ること。
※()内寸法はA2側を示す。

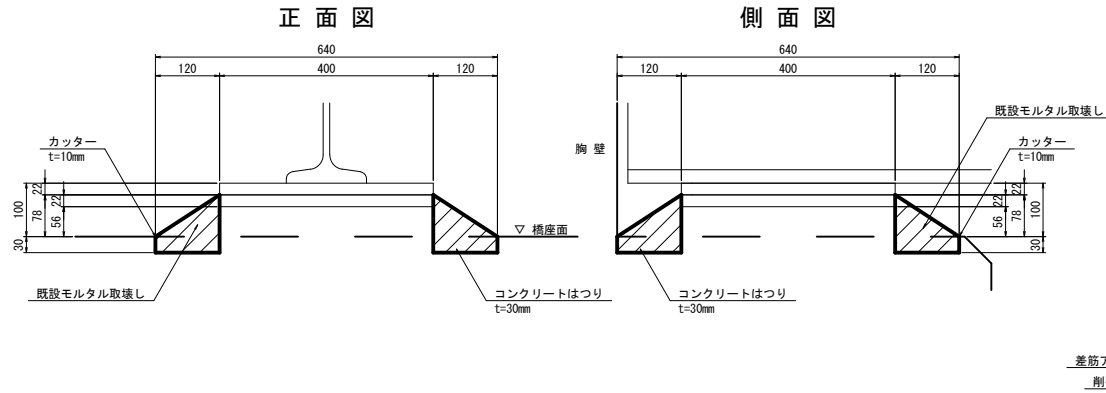
〈注記〉

- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
- アスファルト舗装を切削する際は、床版を削らないように注意して施工すること。
- 舗装切削前に既設舗装厚を確認し、設計舗装厚と現地が異なる場合は、舗装構成について監督員と協議すること。
- 既設舗装撤去後の床版上面に脆弱な箇所がある場合は、監督員と協議の上、超速硬モルタル等で復旧すること。

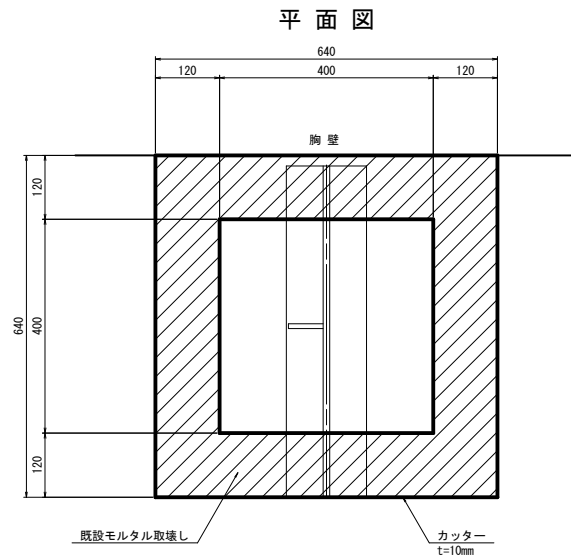
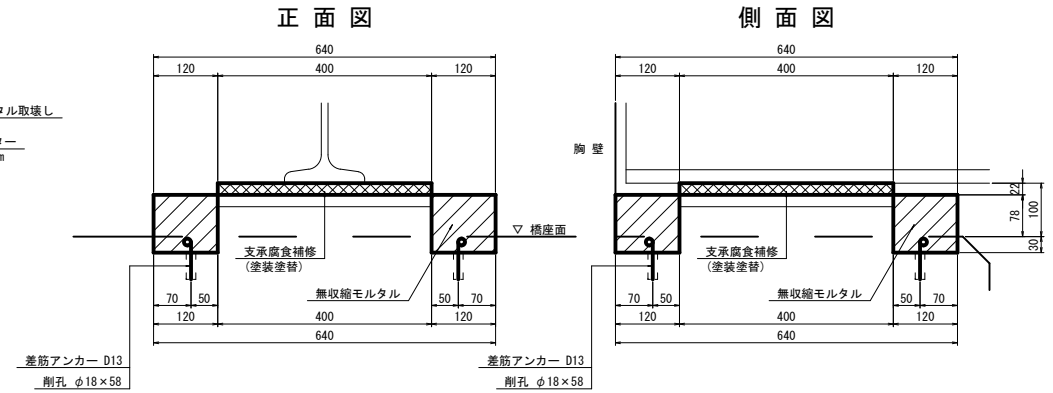
工事名	橋梁補修工事 (R6-1)
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内
路線名	教安寺前通り線
図面名	八里橋 橋面防水工詳細図
縮尺	図示 図面番号 5/8
会社名	大日コンサルタント株式会社
甲府市	

八里橋 支承腐食補修工詳細図(沓座モルタル補修含む)

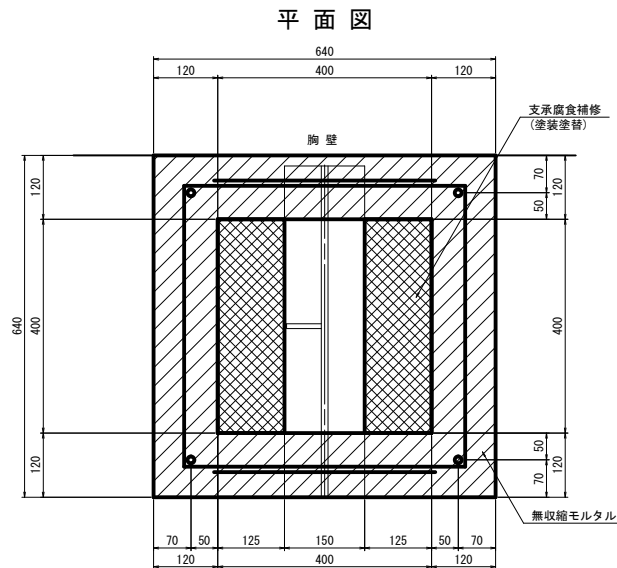
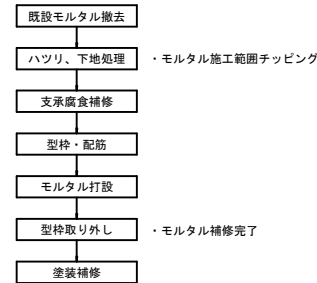
支承モルタル撤去詳細図 S=1:5



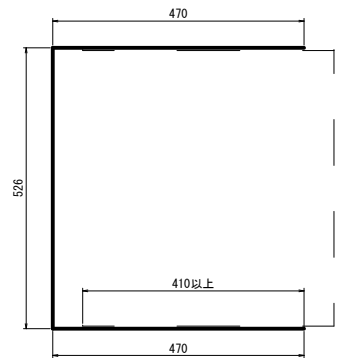
支承モルタル復旧詳細図 S=1:5



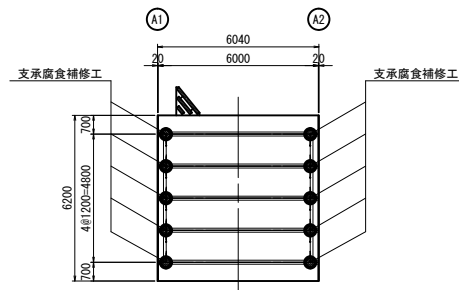
施工手順



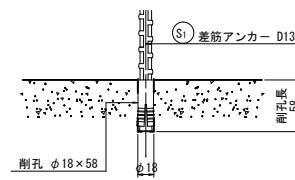
鉄筋加工図



施工位置図 S=1:100



差筋アンカー定着部詳細図 S=1:3



塗装仕様 (剥離剤+錆転換型防食塗装)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
剥離剤	水性塗膜剥離剤	500	4時間以内
素地調整	2種ケレン		
洗浄	サビバリヤー脱脂洗浄剤	50	1日～10日
下塗	サビバリヤー下塗り剤	250	
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	

鉄筋質量表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
S1	D13	1470	20	0.995	1.46	29	
総質量				29 kg			

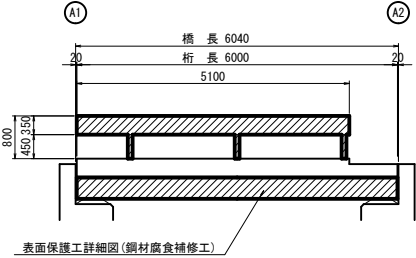
〈注記〉

- 施工に関しては、現地寸法を確認のこと。
- 塗替え塗装系は錆転換型防食塗装とする。
- 剥離剤は、試験施工を実施し現地条件に合致したものを選定する。
- 鉄筋の材質は、SD345とする。

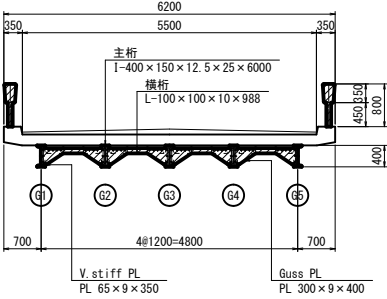
工事名	橋梁補修工事 (R6-1)
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内
路線名	教安寺前通り線
図面名	八里橋 支承腐食補修工詳細図 (沓座モルタル補修含む)
縮尺	図示 図面番号 6/8
会社名	大日コンサルタント株式会社
甲府市	

八里橋 表面保護工詳細図(鋼材腐食補修工)

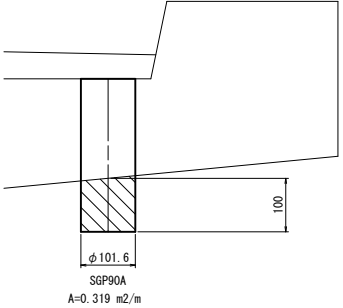
側面図 S=1:50



断面図 S=1:50



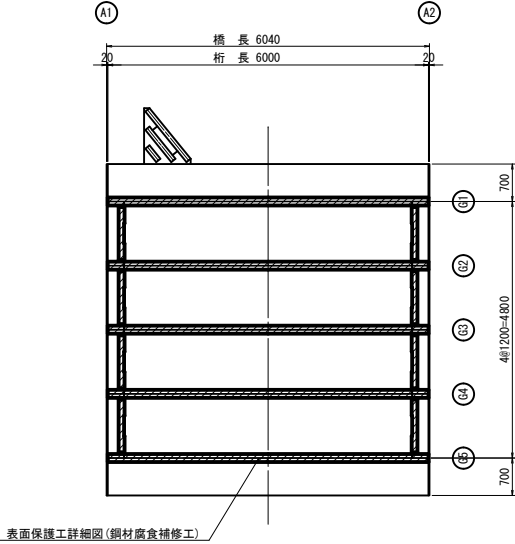
既設排水管 S=1:5



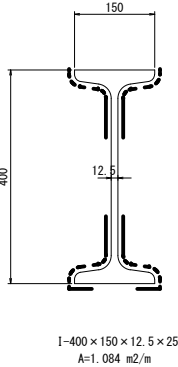
塗装仕様(剥離剤+錆転換型防食塗装)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
剥離剤	水性塗膜剥離剤	500	4時間以内
素地調整	2種ケレン		
洗浄	サビバリヤー脱脂洗浄剤	50	1日～10日
下塗	サビバリヤー下塗り剤	150	
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	

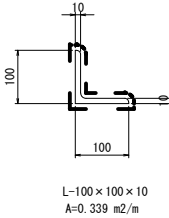
平面図 S=1:50



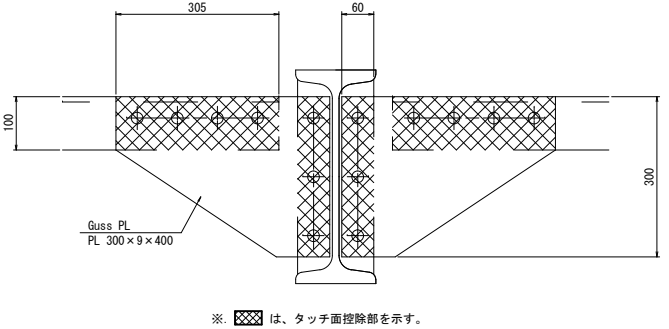
主桁断面 S=1:5



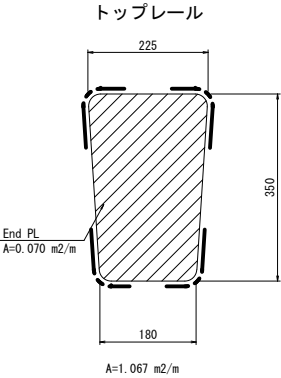
横桁断面 S=1:5



補剛材断面図 S=1:5



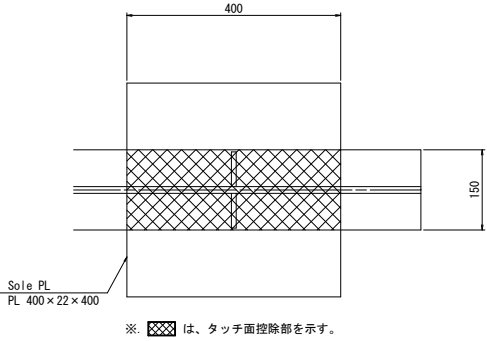
防護柵断面 S=1:5



支柱



支点上平面図 S=1:5

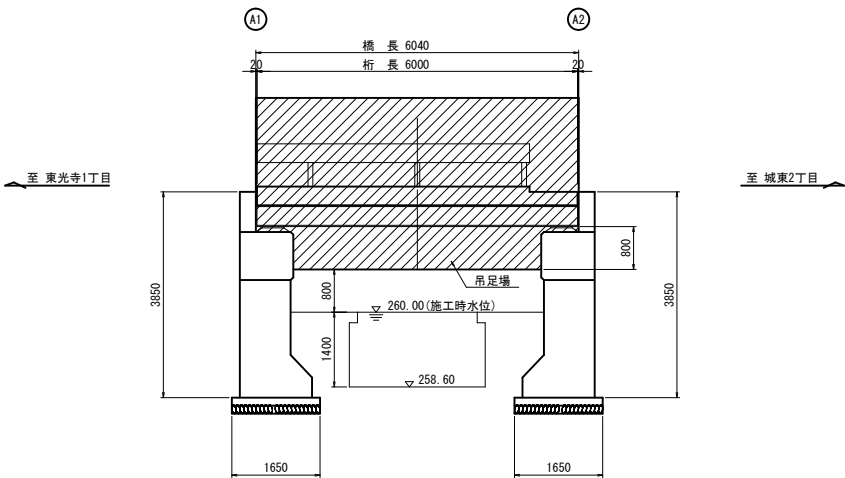


- <注記>
- 施工に関しては、現地寸法を確認のこと。
 - 塗替え塗装系は錆転換型防食塗装とする。
 - 剥離剤は、試験施工を実施し現地条件に合致したものを選定する。

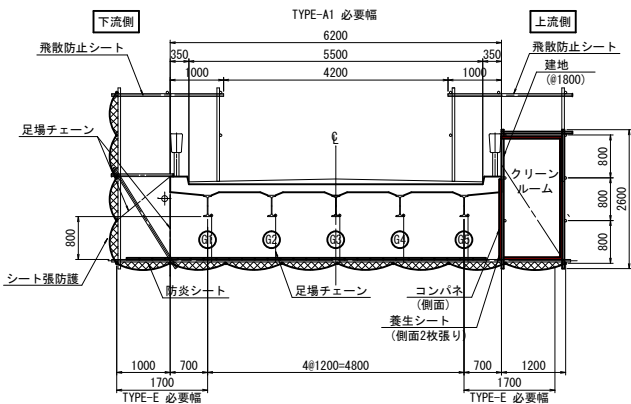
工事名	橋梁補修工事(R6-1)
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内
路線名	教安寺前通り線
図面名	八里橋 表面保護工詳細図 (鋼材腐食補修工)
縮尺	図示 図面番号 7/8
会社名	大日コンサルタント株式会社
甲府市	

八里橋 仮設計画図(参考図)

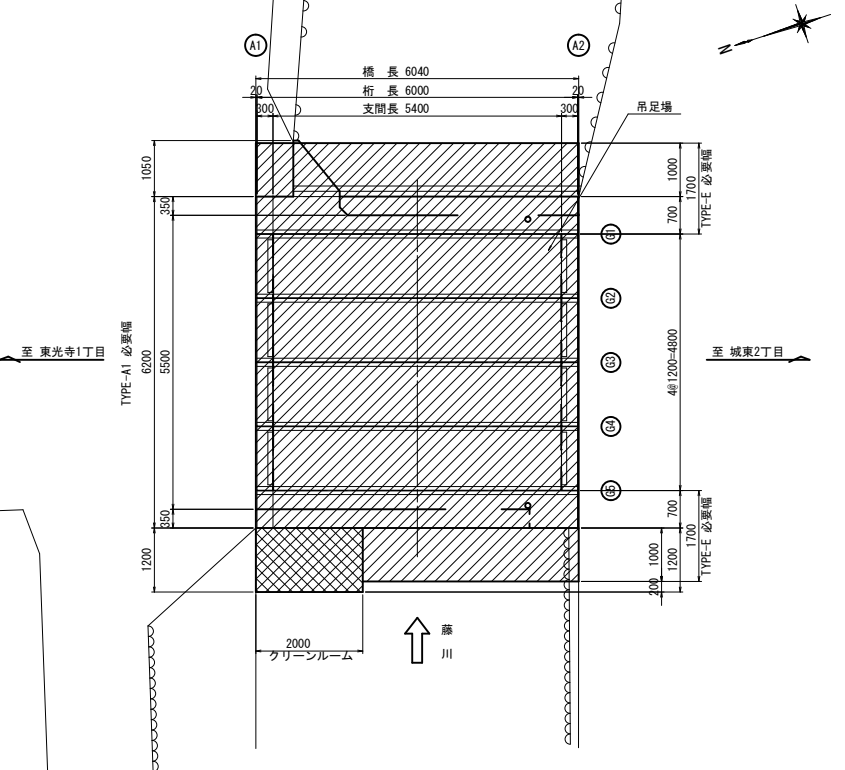
側面図 S=1:50



断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



補修用足場工 数量表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
吊足場	TYPE A1 (桁高<1.5)	m2	37	シート張り防護
片側朝顔防護足場	TYPE B	m2	21	シート+板張り防護

- ＜注記＞
- 足場工の設置は「橋梁架設工事の積算(令和5年度版)」に準拠している。
 - 施工に際しては、必要に応じて強度計算を行い、適切な部材記号を行うこと。
 - 剥離作業は「労働安全衛生法」「鉛中毒予防規則」に基づいて行うこと。
 - 剥離作業や塗装塗替時においては、近隣住民と河川への影響に留意すること。(シート張り防護工・集塵機設置による対策等)
 - 作業者の人体への影響に留意すること。(呼吸用保護具・保護衣等の使用)

工 事 名	橋梁補修工事(R6-1)
工事場所	甲府市 城東一丁目 地内
路 線 名	教安寺前通り線
図 面 名	八里橋 仮設計画図(参考図)
縮 尺	図示 図面番号 8/8
会 社 名	大日コンサルタント株式会社
甲 府 市	